

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成 29 年 1 月 8 日

記録者 和田 香穂里

地域名 立山校区		住民の参加人数 男性 10 人・女性 5 人・合計 15 人	
月 日	29 年 1 月 2 日（木）	会 場	立山公民館
開始時間	19 時 00 分	終了時間	20 時 30 分

報告の質疑	
意見交換会での質疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① 人口当たりの議員数は西之表市が一番多いと思うが、その辺りをどう考えているか。</p> <p>→個人的にだが、議員数を減らして議会活動に支障が出るということはないと思う。いろいろな意見を聴いて活動するのが議員であって、各議員がそれを反映させることで、少なくともできるのではないかな。</p> <p>→定数については削減をしてきた。選挙前には、定数削減の要望が出される。先の選挙のときも意見を伺ったところ、例えば大字からは議員が出にくくなって、大字の意見が反映されなくなるといった懸念が出された。広い西之表市において、議員の数は必要とも考える。</p> <p>→定数に関わらず、すべきことは同様にある。多様な意見を反映させること、各分野の議論を深めるためにも、ある程度の定数は必要と考える。</p> <p>② 単純に定数や報酬だけでなく、議会そのものの改革、例えば夜間議会等についてやっているところもあり、相対的、総合的に考えて議論してほしい。</p> <p>→市民の方にもいろいろな意見があるように、議員にもいろいろな意見があり、皆さんの意見を伺った上で、それを参考にしていきたい。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 多様な人がいるが、それを反映しているか。自営業が圧倒的に多いが、働いている人の代表がいるか。</p> <p>→若い人が議員にしやすい環境づくりも必要と考える。</p> <p>② 市民の大半は多いと感じている。手取りはそれほど多くないかもしれない</p>

	<p>が、市民の多くは厳しい暮らしをしているので、数字だけ見れば多いと感 じるだろう。</p> <p>(3) その他・地域の課題など</p> <p>① 選良という言葉は議員にふさわしくない。 →今後間違いのないよう対応していく。</p> <p>② 賃貸住宅などの家賃が高くて、紹介できない。教職員住宅を貸してほしい。 →建設課が市営住宅として移管する方向で進めている。地域の要望もあり、 有効な活用ができるよう求めていく。</p> <p>③ 高速船の一本に間に合うようにしてほしい。</p> <p>④ どんがタクシーは、途中下車ができない。速度が速い。スクールバスも同 じ。 →時間の設定があるので、行政側も検討の必要性を持っている。速度につい ては、事前の徹底した指導に努めるよう強く要請したい。</p> <p>⑤ 区長と議員の仕事は違うか。混同されている。改善を。</p> <p>⑥ 傍聴しやすい環境、仕組みを作ってほしい。</p> <p>⑦ 市街地だけでなく、大字地域の活性化も考えてほしい。</p> <p>⑧ 区長が決まらない。なり手がいない。</p>
意見 ・ 提 言	
備考	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会 2 班

班長 渡辺 道大

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成 29 年 11 月 10 日

記録者 和田 香穂里

地域名 安納校区		住民の参加人数 男性 12 人・女性 0 人・合計 12 人	
月 日	29 年 11 月 8 日（水）	会 場	安納校区会議所
開始時間	19 時 00 分	終了時間	20 時 30 分

報告の質疑	
意見交換会での質疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① 定数は他市に比べて多いような気がする。</p> <p>② 議員定数を減らすと市民の声が上がってこなくなる。減らすというのは、市民から言えばよくないのでは。</p> <p>→定数削減の陳情もあがってきているが、委員会がぎりぎりの人数。新人議員が出にくいということもあって、先の選挙では現状維持とした。結果新人議員も 5 人となったが、今後は削減も視野に入れて議論していく。</p> <p>③ 議員を減らすと、一人ひとりの議員の負担が増えていくのではないか。</p> <p>→毎回選挙前に各種団体から定数削減の要望書が出る。議員が働いていないという声もある。市民から定数削減の意見があれば、そうしなければというふうにも思うが、大字からは、地元の代表が出ないという声もある。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 西之表市は平成 8 年から変わっていないが、協議はしてきたのか。</p> <p>→特別職の報酬については、議会ではなく、報酬審議会で決める。これまでも議論はしてきた。定数は一度見直しをしてきたが、報酬はそのままである。</p> <p>② 政務調査費はどうなっているか。</p> <p>→政務調査費は、過去も今もない。月額以外に期末手当（ボーナス）がある。日当が議会等に出席した場合、日当が 500 円、交通費が実費支給。議会開催時以外はない。</p> <p>③ 政務活動費などが別にあると思っていた。</p>

	<p>(3) その他・地域の課題など</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学童クラブがないので、児童増も難しい。 ② 他校区でも児童クラブを作るのに、県の講習を受けなければならないし、複数の職員が必要など苦労している。改善を。 ③ 放課後児童クラブを学校で実施したいが、教室が使えない。改善を。 ④ 宇宙芸術祭はわかりやすくしなければ、意味がないのではないか。 ⑤ 健康保険証が届かず、問い合わせたが、適切な対応がされなかった。 ⑥ 種子島高校陸橋下の歩道や多愛病院跡の草刈りをしてほしい。
意見・提言	
備考	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会 2 班

班長 渡辺 道大

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成 29 年 11 月 10 日

記録者 和田 香穂里

地域名 古田校区		住民の参加人数 男性 14 人・女性 0 人・合計 14 人	
月 日	29 年 11 月 4 日（土）	会 場	古田中央公民館
開始時間	18 時 30 分	終了時間	20 時 30 分

報告の質疑	
意見交換会での質疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① 率直な意見ですが、データを見ると 2～3 名多いかと思う。定数を減らした分、報酬を上げてもいいかと思う。</p> <p>→議員定数は普通は偶数となっており、削減となると 14 か 12 となるのでは。</p> <p>② 理想を言えば、16 人でも市のために頑張ってくれるならいいと思う。簡単に減らせばいいとは思わない。</p> <p>③ 定数については、人口も少なくなってきたので、減らしていくのが自然ではないか。</p> <p>→市であれば、人口に関わらず、すべき仕事は変わらない。町だと一部は県が行うこともある。人口が減らないように努力する必要があるが、人口 7 千人規模の市もある。</p> <p>→定数については、委員会が 3 つの時は 18 名という意見もあった。現在、2 つの委員会だが、審議日数は変わらない。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 平成 8 年から変わっていなくても検討はされてきているはずだが、今回議題として取り上げるのは、変える方向性が出ているということか。本音は少しでも上げてほしいのではないか。</p> <p>→特別職の報酬については、報酬審議会で決める。審議会では上げる話が出ていない。市街地では報酬が高いという声は多い。</p> <p>→上げてほしいということはない。以前の検討の際もいろいろな意見を参考に決めてきた。審議会等では現状維持となった。議員も考えはそれぞれで、個人的には市民所得を考えた上で決めるべきと思うが、皆さんの忌憚のない意</p>

	<p>見を参考にしたい。</p> <p>② 古田では報酬が多いという話が出ない。報酬を下げると、議員になる魅力がなくなって、なりたい人がいなくなる。あとは議員個々の努力にかかってくるのではないか。議員が市のためという気持ち、この報酬をもらって頑張るという気持ちがあればいいのではないか。</p> <p>→いろいろな意見や立場の人が出るためには、ある程度の数や報酬は必要と考える。</p> <p>(3) その他・地域の課題など</p> <p>① 古田住吉線の改修工事を。 →地元の要望として、陳情書などを上げてほしい。</p> <p>② ハエや生コンの12校区一律分配ではなく、現状にあった配分にしてほしい。</p> <p>③ 中之町道路脇の草払いを。</p> <p>④ 市街地に人口が集中している。大字にも市営住宅を作ってほしい。</p> <p>⑤ 水圧の低いところの改善を。 →水道事業全体の問題となる。管の差し替え工事などで対応していく。</p>
意見・提言	
備考	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会__2__班

班長 渡辺 道大

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成29年11月15日

記録者 和田 香穂里

地域名 上西校区		住民の参加人数 男性19・女性0人・合計19人	
月 日	29年11月13日（月）	会 場	上西区長事務所
開始時間	18時 30分	終了時間	20時30分

報告の質疑	
意見交換会での質疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① ある程度の人数はいないといけない。人口は減っても面積は変わらない。</p> <p>② ある程度、議員の人数は必要。減らすと人口の多い地域の人が当選し、少ない校区の声は届かない。行政に頼んでも動かないことも、議員が言えば動くこともある。各校区に一人くらいは必要ではないか。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 報酬にはボーナスは入っているのか。</p> <p>→資料は月額のみを記載している。期末手当（ボーナス）を入れるとおよそ400万円。他に、議会開催時及び委員会開催時に日当と交通費が出るが、その他の活動の際には、日当・交通費はなく、政務調査費もない。共済、諸手当、退職金、年金等もない。</p> <p>② 議会以外は、仕事もしていれば、かなりの収入があるのではないか。</p> <p>→議会に出るのは80日弱だと思う。報酬については、諸税が引かれると、手取りは10万円台である。</p> <p>→議会費を抑える検討は続けてきた。議員数は減らしてきているが、報酬についても検討はしてきている。</p> <p>③ 議会以外の議員の仕事や勉強はあるのか。見えないところでの活動があるのか。</p> <p>→委員会での所管事務調査等がある。大字の校区は地域の行事に議員として出席することも多い。</p> <p>→行政の仕組みや国の事業など勉強する必要は大きくなっているが、政務調査費はない。</p> <p>→議会に出席するだけでなく、一般質問の準備や各種会議への出席等はある。</p>

	<p>④ 議員にもいろいろな意見があるが、普通の職業では25万円もらえるという職業はなかなかない。甘えたらいけない。西之表市でこれほどの収入がある人がどれくらいいるのか。農家などはもっと厳しい。議員はプロフェッショナル。そのための報酬である。プロなのだからこの報酬で市民のために働くことが必要。市民のために働いてくれるのなら、高いということはない。</p> <p>(3) その他・地域の課題など</p> <p>① 生活保護受給者は何名いるか。議員に相談すればすぐもらえるのか。 →そのようなことはなく、基準にそった審査がある。</p> <p>② 生活保護は一度受ければ、継続してもらえるのか。 →定期的に審査がある。</p> <p>③ 西海岸のゴミが多い。流木などは焼いているが良いのか。 →分別等していただければ、担当課が取りに来る。</p> <p>④ シカの被害が多い。農地荒廃を進める原因。また、道路がないと農地が使えなくなる。 →農地水などの事業に取り組む必要がある。</p> <p>⑤ 水車小屋の上の地目は畑になっているが、ダムに水没する水田の代替地だった。水利がないので何とかしてほしい。ダムの水を使えないか。 →生産調整のこともあった。委員会で検討する。</p>
意見・提言	
備考 (今後の改善点等)	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会 2 班

班長 渡辺 道大

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成 29 年 10 月 31 日

記録者 和田 香穂里

地域名 中割校区		住民の参加人数 男性 7 人・女性 3 人・合計 10 人	
月 日	29 年 10 月 24 日（火）	会 場	生姜山公民館
開始時間	18 時 37 分	終了時間	20 時 30 分

報告の質疑	
意見交換会での質疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① 正直に言って、この人数が適当なのかよくわからない。単純に他市と比較というのも難しい。離島ゆえの仕事などもあるのではないかと。へき地ならではの仕事もあるのではないかと。</p> <p>② 平成 8 年から改定されていないのはどういう理由か。 →平成 8 年頃は、定数も多かった。選挙のたびに定数の問題は出てくる。平成 21 年の選挙から、現在の 16 名となっている。先の選挙でも 2 名減の意見もあったが、現状維持という意見が多く、そのままできている。 →新人議員が出やすいようにとの意見もあり 16 人とした。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 正直に言って、この報酬が適当なのかよくわからない。単純に他市と比較というのも難しい。 →再三、報酬等については、議会でも議論されており、市民から高いのではないかと指摘もあるが、結果として現状維持となってきた。</p> <p>② 平成 8 年から改定されていないのはどういう理由か。 →報酬は報酬審議会で決める。上げようという意見や、下げてはいけないという意見もあり、現状維持。決して楽な数字ではない。子育て世代には厳しい。</p> <p>③ 議員の報酬が高いのか、低いのか、民間に比べてどうなのかということも、議員の活動からどうなのかもよくわからない。平成 8 年の時点では、高いという市民の意見もあったかと思うが、私たちには比べようがない。が、高くはないと思う。別に仕事を持っている方もいるし、普通の会社員と比べるの</p>

	<p>は難しい。</p> <p>④ ボーナスはあるのか。能力等で違いがあるのか。 →6月と12月に、期末手当が支給される。年数ではかわらない。役職で率が違う。</p> <p>⑤ 高いとも人数が多いとも思わないが、中種子町・南種子町・屋久島町が横並びなのは？ →市と町では仕組みが違う。会期日数も違う。それぞれの自治体で決めている。</p> <p>⑥ 市民が議員の報酬が高いか低いかというのは、市民の生活のレベルと比べての声だと思う。市民の声は反映されるのか。 →手続としては、特別職の報酬は、報酬審議会でも市民代表（区長）も入り、議論され提案される。 →市民の所得との比較も大事な視点だと考える。仕事をしていることが色々な視点を持つことにもつながる。 →議員としてしっかりと活動しようとするれば、決して多い金額ではない。定数も少ない方がいいとは思わない。 →一般的には、千人に一人と言われている。新人が出にくいこともある。今回は新人も5人出ていて、いい方向にはなっていると思う。少なくなると、チェック機能が十分でなくなることも考えられる。</p> <p>⑦ 人口減少や高齢化が進んで、いろいろな問題があってそうなっている。それを解決していくために議員にも頑張ってもらいたい。</p> <p>(3) その他・地域の課題など</p> <p>① 保育園がなく、子育て世帯を呼びにくい。校舎の一室を託児所として使用できないか。あるいは古田校区と一緒にできないか。</p>
意見・提言	
備考	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会__2__班

班長 渡辺 道大

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成 29 年 11 月 8 日

記録者 橋口 美幸・生田 直弘

地域名 現和校区		住民の参加人数 男性 15 人・女性 2 人・合計 17 人	
月 日	29 年 11 月 2 日（木）	会 場	現和区長事務所
開始時間	18 時 30 分	終了時間	21 時 00 分

報告の質疑	
意見交換会での質疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① 議員がどういう活動をしているのかわからないため、人を減らして仕事が回らなくなるのもいかなものかと考えるが、市の財政が苦しい中、予算がなかなかつかない。よって、議員を減らすか、職員を減らすかしかないのでは。→議員定数の削減については、平成 28 年 9 月に 12 名まで削減することを求める陳情書が提出され協議された。翌 1 月の選挙まで市民への説明の時間がないことや、12 名はあまりに厳しいなどの意見が出され、採決の結果、現状の 16 名になった経緯がある。</p> <p>② JA の理事については、12 名でやっている。財政を勘案すれば、14 名が妥当ではないか。他市はどうなのか。垂水市の状況を見ると、本市も 14～15 名が妥当では。</p> <p>→県議長会においても、議員定数についての話題が出てくる。垂水市においては、14 名が限界とのこと。阿久根は 16 名がぎりぎりとの判断をしているとのこと。枕崎市の議長は 14 名にはしたくなかったとのこと。本市は、2 つの委員会で審査をしている。より良い審査ができるためには、16 名か 14 名が妥当ではと考える。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 給料以外の手当があるか。</p> <p>→本会議、委員会の際、日当 500 円と交通費 1 km あたり 37 円が支給される。その他、期末手当が夏・冬支給される。本市は、政務調査費はない。</p>

② 給与の管理や報酬の決定はどこで行うのか。

→報酬審議会で行う。

③ 平成8年以降報酬についての改定が行われていないようだが、報酬審議会ではどういう意見が出されているのか。

→改定がないということは、現状のままでいいという意見になっていると思われる。

④ 報酬の基準については、地域一人あたりの年間総所得で判断するのがよいのではないか。各地域で平均所得が高いところや低いところがあると思うので、それぞれ堆肥しながら、議員報酬の基準を見ていくべきでは。

→そういうこともあるということで、報酬水準の在り方を検討していく。先日、視察に行った霧島市では、若い方に立候補してもらえるように、定数を5名減らし、報酬を月額5万円増やしたが、結局60歳以上の議員で構成されることとなった。

⑤ 本市の議員報酬は、256,000円。この金額を妥当と感じているのか。議員の中でも、一生懸命頑張っている人もいれば、そうでない人もいるような気がする。頑張っている人の報酬を上げるような仕組みにしたほうがいいのか。

→現在の報酬だけで生活するとなると厳しいのでは。何か副業を持っていないと立候補は難しいのでは。

(3) その他・地域の課題

① 給食費の無償化をすると述べているが、財政について問題はないのか。

→市長としては、第2子以降の小・中学生を無償化することを検討している。ただし、所得制限はない。全ての小・中学生を対象にすると、3000万～4000万かかる予想。第2子以降であると、1700万程度とのこと。財源については、明らかにされていないが、あくまでも子育て支援の目的。詳細は30年3月議会に提案されると思われる。

② 大字の住民が市街地に移り住んでいく傾向が続き、部落費の負担やPTA役員、部落役員がすぐに回ってきて、労力的にも時間的にも負担が大きい。こうした問題の解決の兆しが、一向に見えてこない。大字に人が住むような対策は。

→大字の活性化には、地域活性化交付金事業や45歳までの年齢制限はあるものの、若者定住促進事業などがある。これからは、行政だけに負担軽減を求めのではなく、行政・地域一体となって、負担軽減を解決できるような方法を考えていかなければならない状況である。

③ 最近30代の夫婦が移り住んできて、子どもが1人生まれ、部落が盛り上がり、明るくなった。定住が進むよう、地域活性化の支援をしてもらいたい。

→地域に子どもの声が聞こえるというのは、とても素晴らしいことだと、私た

	<p>ちの経験からもそう感じる。空き家バンクの活用も始まっており、島外の人もターゲットにして地域づくりをしていくことが肝要と考える。</p> <p>④ シカの頭数は減っているのか。頭数を把握しているのか。 →平成28年度に市内5カ所を調査したところ、現在5400頭との報告があった。現在目標捕獲頭数が2000頭で、頭数は増加している。平成29年度は、頭数の把握と捕獲強化を要望している。一方、ハンターの高齢化により思うように進まない現実もある。</p> <p>⑤ 薬品やホルモン等、猟による捕獲以外の手段は考えられないか。 →シカを全滅させるわけにはいかず、捕獲以外の方法はなかなか進んでいない。市の試算では、380頭が適正頭数。この数字になれば、被害もほとんどなくなるであろう。対策を考えたい。</p> <p>⑥ 現在、現和小学校の児童数は46名。このままだと5年後には、30名になる。現在、市は、里親留学制度が運用されているが、里親を探すのが非常に大変。例えば、世話人を雇ってグループで寮生活をするような方法はどうか。 →なかなか難しい課題である。提案された件を検討したこともあったが、財政面などで実現できなかった。地道に呼びかけ、広報しているのが現実。</p> <p>⑦ 本市の基幹産業は、一次産業である。現在では補助はあるが、高齢化が進んでいることもあるので、人材が育つような予算配分をしてほしい。レザーリーフや果樹、施設、園芸等にも補助等で力を入れて欲しい。 →レザーリーフには、手厚い補助がある。その他については、各議員が一般質問等で、農業振興が図られるよう行政に投げかけていく。</p>
意見・提言	
備考	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会 1 班

班長 下川 和博

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成29年10月30日

記録者 橋口 美幸・生田 直弘

地域名 住吉校区		住民の参加人数 男性18・女性2人・合計20人	
月 日	29年10月26日（木）	会 場	住吉中央公民館
開始時間	18時 30分	終了時間	21時 00分

報告の質疑	
意見交換会での質疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① 14名が良いのでは。（2名減）</p> <p>→2016年9月に議員定数削減についての陳情も上がってきている。議員自ら身を切る改革が必要と考える。また、今後検討していくために、市民の皆様の意見を聞くことが、本会の目的であり、様々な意見を出してほしい。</p> <p>② 定数については14名がいいと思われる。議員定数についての特別委員会を設置する等して、議会の中で定数についての検討はされているのか。</p> <p>→現在、議会運営委員会の中で、協議され、全員協議会でも議論されている。区長会とも意見交換会をして検討を進めている。</p> <p>③ 区長会からはどんな意見が出ているのか。8名で良いという意見も出ているがいかか。8人程度に議員定数を減らして、区長の給料を増やすべきと考えるが。</p> <p>→区長会と議会との話し合いでは、ほとんどが議会自らが決めることだとの意見が多かった。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 平成8年から改定していない。見直すべきところは見直すべき。</p> <p>→報酬審議会の決定による。</p> <p>② 報酬を上げて良いのではないか。鹿児島市は報酬以外に政務活動費が支給される。若い人たちに議員をしてもらうためには、議員報酬で生活できる360万円程度の水準まで報酬を上げるべきと考える。</p> <p>→西之表市は政務活動費はなく、議員報酬のみである。また、九州管内の市では、2番目に低いのが現状である。</p>

- ③ 市の予算がなくて事業ができないと、議員が一番知っているのではないか。
自分から身を切って、市の事業が出来るようにするべきではないか。
→身を切る改革が必要と考える。
- ④ 西之表市の市民一人当たりの年間平均所得水準は、246万円のようにある。
現在の議員報酬の水準は妥当と考えるべきではないか。
→今後検討していくために、市民の皆様の意見を聞くことが、本会の目的なので様々な意見を出してほしい。

(3) その他・地域の課題など

- ① 他の地域は牛肉を使ってふるさと納税額の増加を進めているところがある。
市も、と畜をして、そうした取り組みはしないのか。
→牛については、島内のと殺場で処理するケースはほとんどなく、鹿児島に送っているのが現状である。
- ② 上能野漁港の船上げ場のレールが老朽化している。修理をしながらやっているが、船が出せない状況になってきたので何とか予算を付けてほしい。
→持ち帰って委員会等で精査して行政へ伝えていく。
- ③ 安納いもの島外販売についての運賃補助と同様に、有人国境離島法が施行されたことにより、エンドウ豆等、他の農産物について、運賃補助の対象とならないのか。
→安納いもの他にも23品目が対象となっている。6月議会で可決されているのでその後と思われる。
- ④ 昨年までの情報では、シカの生息頭数は2000頭程であったが、今回3000頭も増えている。シカの捕獲頭数を4000～5000頭に増やすなど、シカ対策を強化してほしい。
→シカの頭数は、現在5400頭との報告を受けている。農作物などの被害額が見えてくると、シカ対策の補助金等の要望をしていきやすくなるので、シカの被害調査に係るアンケートに積極的に協力してほしい。また、捕獲頭数の数量目標については、委員会で精査し行政へ伝えていく。
- ⑤ 地域活性化交付金は、今後も続くのか。部落費を抑制するために、他の松島や中目に対する交付金を削り、大字の方に回してもらえないか。特に、部落役員費が大きいため、資金使途を限定しないでほしい。
→当初3年間は年間30万円、その後15万円となっている。算出根拠は、地域の人口、市役所までの距離、高齢化率を勘案して決定されている。
- ⑥ 部落の民家の前でも市道の側溝にフタがないところがある。写真を持って建設課に話をしたが、なかなか対応してもらえない。生コンを校区に配っているが、その半分ぐらいでも側溝のフタに回してもらえないか。
→市内の他の地域から側溝のフタについては要望が出てきている。緊急性の高いものについては、議会の方からも担当課に伝えていきたい。

	<p>⑦ 中之町のガジュマルが台風で倒れ、通行の妨げになっている。ガジュマルは自分たちでは切ってはいけないルールがあるため、行政の方で早急に撤去してほしい。</p> <p>→文化財に指定されているのであれば、所管が教育委員会になるので、文化財の指定も含めて調査し、所管課に伝えておく。</p> <p>⑧ 新市長の馬毛島の利用について中間報告は。この件について、議会での一般質問に対する市長の回答はどのようなものか。</p> <p>→議会で一般質問も行われているが、まだ市から具体的な利用方法について何も出されていない。「今年度中」という回答がされている。</p> <p>⑨ 先日産経新聞で馬毛島についての記事が掲載されたが、そのことについて議会のほうで把握をしているか。防衛省から情報はきていないか。できるだけ政府から情報を収集して市民に伝えてほしい。</p> <p>→記事が新聞紙上に掲載されたことについては、把握しているが、情報の出所がどこかわからない。今後も特別委員会を通じて報告していきたい。産経新聞の記事については、地元選出の議員に確認を取ったが「わからない」という回答であった。</p> <p>⑩ 馬毛島を国に売ることができなければ、中国のブローカーに売られてしまうのではないか。</p> <p>→土地の所有者と話をした際、売り先は国しかないと言っていた。</p> <p>⑪ 議会での情報収集は何ができるのか。反対を目的とした馬毛島対策特別委員会に国は対応しないのではないか。</p> <p>→今年の馬毛島対策特別委員会は、反対を目的として設置したのでなく、幅広く正しい情報を収集するためであり、情報収集に努め、市民に伝えていく。</p> <p>⑫ よきの海水浴場の施設が汚れている。特にトイレ。どのような管理をしているのか。サーファーが皆マナーが悪いとは言わないが、犬を連れて来たり、駐車場に空き缶が捨てられていたり。</p> <p>→シーズン中は管理人がいる。まちづくり公社に管理を委託。所管の経済観光課、サーフィン連盟にも利用者のマナーとして伝える。</p>
意見・提言	
備考（今後の改善点等）	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会 1 班

班長 下川 和博

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成29年10月30日

記録者 橋口美幸・生田直弘 _____

地域名 下西校区		住民の参加人数 男性17人・女性3人・合計20人	
月 日	29年10月24日（火）	会 場	下西校区公民館
開始時間	18時 30分	終了時間	21時00分

報告 の 質 疑	
意見 交 換 会 で の 質 疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① 定数について、人口割等の基準があるのか。16名になっている根拠は。 →人口割定数の上限はあるが、16名の根拠は定数を決めた当時の議員の総意では。</p> <p>② 市民の要望が通るのか。定数について各議員はどう思っているのか。市の財政を知っている者として、どう思うか。校区の会であり、地元議員に説明をしてもらいたい。 →議員定数を減らしたら報酬を上げるべきと個人的には考える。「定数12人に」との陳情が2016年9月議会に提出され、否決され、現状16名となった経緯がある。定数については、議会で決定されるため、議会報告会・議員と語る会等で市民の皆様の意見を参考にして今後の方向性を出していきたいと考える。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 報酬について人口割などの基準があるか。 →特に基準はない。報酬審議会に諮問し、答申を受ける。本市は九州管内の市で2番目に低い水準である。</p> <p>② 議員や市職員の給料を下げると、民間も合わせて給料を下げる可能性がある ので、あまり下げ過ぎるのは問題があるのでは。 →九州では2番目に低い水準にあるように、議員報酬のみで生活するのは大変。議員定数を減らしたら報酬を上げることを検討すべきだと思う。</p>

	<p>(3) その他・地域の課題など</p> <p>① 城ノ浜公園が現在封鎖されて使えなくなっているため、毎年行われてきた下西校区夏祭りはできなかった。バーベキューができるなど市民の憩いの場所でもあり、早く修理して使えるようにしてほしい。</p> <p>→市としては撤去してほしいとの要望を県にしている。熊毛支庁としても早く撤去し、夏祭りに間に合うよう努力している。</p> <p>② 青少年ホームの活用について。現在の施設のあり方ではあまり活用がされておらず、寂しい状況であるが、利活用の方向性として何か議論されているか。</p> <p>→青少年ホームについては、現状、夜の利用が高くなってきており、青少年以外でも利用ができないかという方向性が議論されている。</p> <p>③ 池野の坂に側溝のフタがついていない場所がある。危険な場所があるので現状の進捗及び優先度の基準は。</p> <p>→市の方では優先をはっきりさせないが、当該箇所については、計画の中に入っている。いつになるかは未定である。</p> <p>④ あっぼ〜らんのゲートボール場について、駐車場をつぶしたが、工事はまだ完成していないのか。</p> <p>→一応工事は完成したが、現状使えない。上の芝をはいで、今後使えるようにしたい。</p> <p>⑤ この校区ではシカが民家の軒下まできている。市税を使って対策をしているのであれば、農業生産者だけでなく、一般市民にもシカ対策に係る補助がなされるように対策を広げてもらえないか。</p> <p>→現在は農業生産者に対してのみ補助。農林水産業分野における産業振興上の損害を抑制するための施策として対応している。</p>
意見・提言	
備考（今後の改善点等）	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会 1 班

班長 下川 和博

西之表市議会報告会 報告書

提出日 平成29年11月15日

記録者 和田 香穂里 _____

地域名 国上校区		住民の参加人数 男性15人・女性0人・合計15人	
月 日	29年11月10日（金）	会 場	国上中央公民館
開始時間	18時 30分	終了時間	21時00分

報告の質疑	
意見交換会での質疑	<p>◎テーマを設定し意見交換を行った。</p> <p>【テーマ：議員定数及び報酬について】</p> <p>(1) 議員定数について</p> <p>① 人口の割には多いのではないかという意見もあるが、市の広さを考えずに削減すると、小さな校区には目がいなくなる。削減したら住民サービスは低下し、市街地の人ばかりが議員になる。</p> <p>② なぜ、自分たちの首を絞めるようなことをするのか？</p> <p>→大字では、地元の議員が出られなくなるという声も多く、現状維持になった経緯もある。人口も減っていく中で議論が必要になっている。</p> <p>→いろいろな立場の人の意見を議会に反映させるには、それなりの人数が必要である。議会の在り方そのものを考えていかなければならないと考える。</p> <p>③ 定数も報酬も議会では現状維持と決まって、この数字が出ているが、なぜ現状維持との結論が出たのか。市民が納得できる説明がなされるかどうかではないか。議員は市民の代表、市民の声を代弁すると言って議員になっているが、その市民の声はどこで集めているのか。そういう場を設けて議会で話しているのか。個人の意見だけで動いているのではないか。</p> <p>→個々の議員が個人のネットワークを持っているが、議会基本条例も作り、市民の皆様の意見を伺う方向性は作られてきている。この議会報告会及び意見交換会もその一つである。</p> <p>→定数を減らすべきという声もあるが、今回現状維持にした。市民の声も聞いて結論を出すべきということで、今回こういう形の報告会としている。</p> <p>(2) 報酬について</p> <p>① 生活をかけながらしてくれていると思うので、削減には反対の意見である。</p> <p>② 市の行事に参加してみると、議員がきていないことがあり、報酬を下げた方</p>

	<p>がいいという意見が出るのではないか。市民が出る行事には参加して、市民に姿を見せることが大事だと思う。</p> <p>→報酬はこれ以上減らすと、若い人が出てこなくなるということで、定数を減らしてきた経緯がある。</p> <p>→今までの報告会は、議会の報告や地域の声を聞いてきたが、他の校区でも定数や報酬について、いろいろな意見が出ているので、思い切って意見をいただきたい。</p> <p>③ 種子島に来て間もないが、この資料では他の自治体との単純な比較になっている。財政状況との比率で比較した資料があるとわかりやすいのではないか。議員報酬で生活している人がいるという話があったが、極端に言えば、ボランティアということでやってほしいと思っている。生活基盤を持った上で、議員活動に専念するほうが個人的にはいいと思う。</p> <p>→自治体によって、いろいろな形があるが、日本では、特に地方では職業化している実態がある。国の事業なども多く、議員がしっかり勉強しなければならない面も大きくなっている。</p> <p>④ 政務調査費がないということであったが、あったほうがいいと思う。</p> <p>→市の予算の枠の中で新たな項目で増やすのは難しいと考える。</p> <p>(3) その他・地域の課題など</p> <p>① 農作物の耕作面積が減っていく。農業改革の市の方針があるか。</p> <p>→キビや甘藷にかわる新しい作物は現時点では見つからない。</p> <p>② 浦田海水浴場の改修計画は、どのようになっているか。</p> <p>→トイレ改修の件でも取り上げてはいる。</p> <p>③ 浦田海水浴場は台風等で砂が減っている。土手も崩れ、川に流れ込んでいる。改善を。</p> <p>④ 北部観光で回ってもトイレがない。場所は、提供するが、市では作れないか。</p> <p>→県などにも要望し、協力を求めたい。</p> <p>⑤ 漁でサメの被害に困っている。対策をしてほしい。</p>
意見・提言	
備考 (今後の改善点等)	

平成30年2月1日

西之表市議会報告会実施要綱 第10条第1項の規定により提出します。

議会報告会 2 班

班長 渡辺 道大